

＜経営構造対策事業・アグリビジネス支援事業に関する18年度実績の点検・評価＞


表の見方

- ・表に掲載されている事業は、事業計画の認定を受け、3年又は5年後の目標に対する実施状況を毎年国に報告する必要があるものです。
- ・「市町村名等」の欄は、上段から実施市町村名、事業実施主体名(カッコ書き)、整備内容([]書き)、事業額、国庫補助(交付)額、計画認定年度、最終目標年度、18年度の実施年次(())書き)です。
- ・「評価」は、達成率80%以上：○、40%以上80%未満：△、40%未満：× です。


(1) 経営構造対策事業【～平成16年度】

市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
つがる市 (出来島21生産組合) [高生産性農業用機械] 無人ヘリコプター 1台 栽培管理ビークル 1台 普通型コバイン 1台 事業費:18,644千円 うち国庫:8,344千円 計画認定:H14 目標年度:H18 (5年度目)	認定農業者の育成(人)	13	31	238.4%		
	農地の利用集積(ha)	122	208.5	170.9%		
	遊休農地の解消(ha)	0	0	-	-	
	家族経営協定数(件)	2	3	150.0%		
	水田農業振興目標:水稲面積(ha)	97	99.7	102.8%		
	大豆面積(ha)	113	110.8	98.1%		
	水稲販売量(t)	553 529 (+24)	628 (+75)	-	-	
大豆販売量(t)	185 172 (-13)	124 (-61)	-	-	15年度	栽培管理ビークル
<評価結果>	<p>全国共通目標及び一般選択目標とも達成している。地区選択目標の作付面積は、水稲が目標を達成しているものの大豆が目標を達成できなかった。また、販売計画は、水稲が生産数量配分の減少や直播き並びに有機・減農薬栽培に取り組むための減収により減少する目標だったが、作付面積が目標を上回ったことや加工用米の取組みなどにより販売量が増加した。大豆は、麦立毛間は種等による大豆・小麦・大豆を体系化することなどによる収量減を想定した販売計画のため、目標達成となっている。</p> <p>今後一層の低コスト、減農薬栽培等の取組拡大と地域の平準収量の確保に努めるように指導を継続していく。</p>					
市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
東北町 (旧上北町) [総合交流拠点施設] 事業費:309,051千円 うち国庫:154,523千円 計画認定:H15 目標年度:H19 (4年度目)	認定農業者の育成(人)	47	50	106.3%		
	農地の利用集積(ha)	965	1,066	110.4%		
	遊休農地の解消(ha)	0	0	-	-	
	家族経営協定数(件)	8	11	137.5%		
	エコファーマー農家の育成(戸)	20	104	520.0%		
<評価結果>	<p>全国共通目標及び一般選択目標とも達成している。地域内農産物の仕入・委託販売の割合が計画を下回っているため、産地直売の会の加入促進と欠品補充体制の強化などに一層取り組むよう管理指導等を継続する。</p>					
15年度	湖遊館(道の駅)					



(2) アグリ・チャレンジャー支援事業【～平成16年度】

市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
五戸町 (有)青森県農産物生産組合 【食鳥処理施設】 事業費:344,064千円 うち国庫:163,739千円 計画認定:H16 目標年度:H18 (3年度目)	農畜産物の高付加価値化(円)	3,168	2,665	84.1%		
	売上額の増加(千円)	307,530	64,981	21.1%	×	
	雇用の拡大(人)	21	17	80.9%		
<評価結果>	<p>シャモロックは、自然交配での受精のため気象条件等の影響を受けやすく、産卵率や孵化率が低くなる傾向にあることから処理羽数を計画どおり確保できなかった。また、施設整備が遅れ(平成17年12月完成)たため、計画より1年程度遅れとなっており、ほとんどの目標が未達成となった。</p> <p>今後、経営コンダクターを始め県関係部局や関係機関と連携し、ヒナ鳥の生産・確保の取組みを強化する指導を行うとともに、今回3年目で目標を下回っているため、早期に目標達成させるよう指導していく。</p>					
17年度	青森シャモロック食鳥処理施設					

(3) 強い農業づくり交付金(経営力の強化 経営構造対策)【平成17年度～】

市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
弘前市 (相馬村農協) 【りんご選果機】 事業費:652,733千円 うち国庫:310,825千円 計画認定:H17 目標年度:H21 (2年度目)	認定農業者の育成(人)	106	144	135.8%		 17年度 りんご選果施設
	農地の利用集積(ha)	612	683.3	111.6%		
	性フェロモン剤導入(ha)	296	316.5	106.9%		
	こだわりりんご販売(%)	55.8	60.2	107.8%		
<評価結果>	全て目標を達成している。					

(4) 強い農業づくり交付金(経営力の強化 アグリ・チャレンジャー支援事業)【平成17～18年度】

市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
八戸市、五戸町、新郷村 ((有)泉農場) 【野菜処理加工施設】 【焼酎製造施設】 事業費:164,325千円 うち国庫:78,250千円 計画認定:H18 目標年度:H20 (1年度目)	目標所得水準到達者数(人) (380～470万円)	0	0	-	-	 18年度 焼酎製造施設
	売上額の増加(千円)	32,539	9,607.5	29.5%	×	
	雇用の拡大(人) (実人数換算)	10.4	5.4	51.9%		
<評価結果>	18年度末に施設が完成したことから、計画に対して1年遅れの状況である。					
市町村名等	目標項目	計画	実績	達成率	評価	整備(導入)年度と整備内容
弘前市 ((有)ANEKKO) 【総合交流拠点施設等】 事業費:151,624千円 うち国庫72,202千円 計画認定:H18 目標年度:H20 (1年度目)	目標所得水準到達者数(人) (600万円)	1	1	-	-	 18年度 総合交流拠点施設
	売上額の増加(千円)	0	0	-	-	
	雇用の拡大(人) (実人数換算)	0	0	-	-	
<評価結果>	18年度末に施設が完成したことから、計画に対して1年遅れの状況である。					